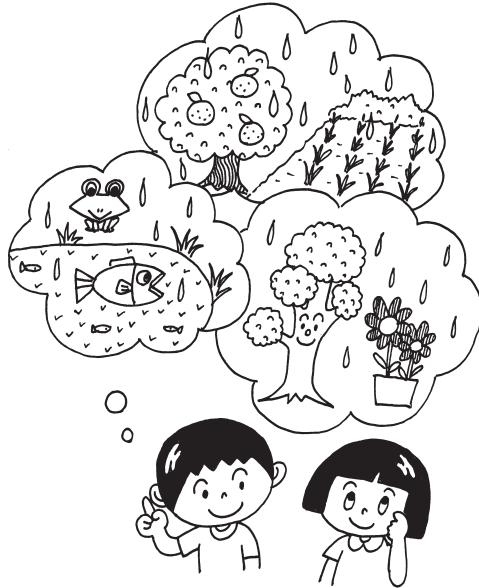


なぜ？なぜ？先生

～みんなの不思議～



雨
つ
て

悪
い
天
気
な
の
？

雨の日は外に出かけられません。もしも遠足の朝、雨が降っていると多くのお友だちは「悪い天気だ。雨が降らなければいいのに」と残念な気持ちになるでしょう。「雨降りなんて嫌いだ」と思うかもしれません。

では、雨が降らずに、毎日晴れの日が続くといいいのでしょうか？川や池の水がなくなると、水辺に棲んでいたカエルや魚や貝、トンボやホタルの幼虫なども生きられなくなってしまいます。地中に水を蓄えてくれる木々も枯れて倒れてしまいます。皆さんがプランターで大切に栽培している花々もすぐにしおれてしまうでしょう。

田んぼや畑の作物にも水が必要です。お米や野菜を育てるためには、晴れの日続きは困るのです。私たちが食べる作物は、地中の栄養を水と一緒に蓄えて成長するのです。みかんやりんごなどの果物も同じですよ。雨が降らないと私たちの食べるものがなくなってしまいます。喉が渴いても飲み水がないと困りますね。

だから、雨は、とっても大切なのです。晴れの日も雨の日もあるから、みんな元気に生きられるのです。自分の都合だけで「雨って悪い天気だ」と考えるのではなく、雨の日も楽しくする遊びをみんなで見つけてくださいね。